

流行性角結膜炎(はやり目)に注意しましょう!



県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↗ 2	1	百日咳	→ 1	1
RSウイルス感染症	↘ 7	9	ヘルパンギーナ	↘ 74	105
咽頭結膜熱	↘ 6	9	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↘ 28	35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 54	52	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↘ 204	281	流行性角結膜炎(はやり目)	↘ 34	52
水痘	↘ 5	10	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↘ 144	203	無菌性髄膜炎	↗ 1	0
伝染性紅斑(りんご病)	↘ 22	30	マイコプラズマ肺炎	↗ 8	5
突発性発しん	↘ 23	45	クラミジア肺炎	→ 0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→ 0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- 手足口病
- ヘルパンギーナ

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

手足口病 : 熊本市、水俣、八代、天草、山鹿、菊池

伝染性紅斑 : 人吉

ヘルパンギーナ : 天草

流行性角結膜炎 : 熊本市

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
熊本市保健所	1		3	34	63	2	76	4	4		20	2		32		1	8		
山鹿保健所				1	7		5		3			1	*	*					
菊池保健所				1	26		11	2	2		4			1					
阿蘇保健所				1	1							2	*	*					
御船保健所					4	2	1					1	*	*					
八代保健所	1	1		2	25		13	3	1		1								
水俣保健所		3	2	1	2		7				3		*	*					
人吉保健所				1	6		4	9	2		5	5	*	*					
有明保健所				4	46	1	9	2	5		14	15		1					
宇城保健所		3		1	19		7	1	4		6		*	*					
天草保健所			1	8	5		11	1	2		21	2							
計	2	7	6	54	204	5	144	22	23	0	74	28	0	34	0	1	8	0	0

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	7	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
咽頭結膜熱	6	0	0	2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	0	0	2	2	7	8	10	7	5	1	3	4	0	5						
感染性胃腸炎	204	1	16	52	31	17	17	16	13	6	2	6	11	3	13						
水痘	5	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0						
手足口病	144	3	17	61	38	8	5	5	3	0	1	0	2	0	1						
伝染性紅斑	22	0	0	0	3	0	7	6	2	2	2	0	0	0	0						
突発性発しん	23	2	9	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ヘルパンギーナ	74	0	12	19	20	8	2	4	3	1	4	0	1	0	0						
流行性耳下腺炎	28	0	0	2	6	5	4	4	3	1	2	0	0	0	1						
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	34	1	2	4	3	1	2	3	2	0	1	2	2	0	2	4	3	0	1	1	1
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	8	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

今週の報告数は34件で、7/6~7/12の週以降急増していましたが、少し減少しています。保健所別では、熊本市が警報レベルを超えている他、先週の一定点当たりの患者報告数は全国より6倍多い報告数でした。

流行性角結膜炎(はやり目)に注意してください

流行性角結膜炎は、夏を中心に発生が多く、年齢では1~5歳を中心とする小児に多いが、成人も含み、幅広い年齢層にみられます。白目の部分が赤くなる、涙が多く出る、目やにが出る、まぶたが腫れる、などの症状が出ます。

両目に症状が出る場合が多いのですが、片方だけのこともあります。ある特定の型のアデノウイルスに感染することが原因で、ウイルスのついた手で目を触ることで感染(接触感染)することが多いので、予防には手洗いが有効です。

感染力が強く、感染した人の使用したティッシュペーパー、タオル、洗面器等からウイルスが広がります。

赤ちゃんや小さなお子さんなどでは、重症化することがあります。症状の見られる場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

